

令和3年度

事業説明資料

【事後評価】

会計	款	項	目	事業コード	事業名
01	08	02	01	184050	道の駅「はなまき西南」駐車場整備事業費

単位:千円

		前年度 決算額	当該年度 決算額	次年度 現計予算額	決算額 前年比
事業費		0	32,338		32,338
財源内訳	国費	0	0		0
	県費	0	0		0
	地方債	0	30,200		30,200
	その他	0	0		0
	一般財源	0	2,138		2,138

特定財源の内訳					

事業期間	単年度繰返	期間限定	令和3年度	~	令和3年度
------	-------	------	-------	---	-------

部重点施策における目標
安全で利便性の高い道路の整備を進める

事業開始の背景・経緯
令和2年8月道の駅「はなまき西南」、同年10月に道の駅に隣接したコンビニエンスストアオープン。道の駅利用者が想定より多いことから、ガソリンスタンド予定地を臨時駐車場として使用。令和3年5月ガソリンスタンドの出店決定したことから新たに臨時駐車場を整備する。

事業概要
駐車場整備等業務委託 26,682,150円 用地取得 5,656,110円

担当部署	16200000 建設部 道路	担当課長	重茂 猛
------	-----------------	------	------

意見・要望等の状況

事業手法の詳細1
【事業概要】 道の駅「はなまき西南」駐車場整備事業 32,338,260円
1. 駐車場整備等業務委託 26,682,150円 ア 道の駅はなまき西南駐車場整備業務委託 23,498,200円 イ 道の駅はなまき西南変更開発行為申請書作成業務委託 2,724,700円 ウ 道の駅はなまき西南雨水侵入防止作業業務委託 139,150円 エ 道の駅はなまき西南駐車場安全施設設置業務委託 320,100円
2. 用地費 5,656,110円 ア 2,976.90㎡(登記地目:田、現況地目:畑) × 1,900円/㎡ = 5,656,110円

令和3年度

事業説明資料

【事後評価】

会計	款	項	目	事業コード	事業名
01	08	02	02	184040	生活道路維持事業費

単位:千円

		前年度 決算額	当該年度 決算額	次年度 現計予算額	決算額 前年比
事業費		1,434,256	1,395,567		-38,689
財源内訳	国費	237,361	238,598		1,237
	県費	0	4,916		4,916
	地方債	130,200	92,100		-38,100
	その他	470,095	285,930		-184,165
	一般財源	596,600	774,023		177,423

特定財源の内訳

--	--	--	--	--	--

事業期間	単年度繰返	期間限定	令和2年度	～	令和5年度
------	-------	------	-------	---	-------

部重点施策における目標

安全で利便性の高い道路の整備を進める。

事業開始の背景・経緯

市道管理は道路管理者である花巻市が行うものであり、生活道路を安全安心に利用出来るよう維持管理を行うもの。

事業概要

市道の維持管理 1,195,954千円
 市道の維持工事(繰越明許費) 65,209千円
 市道の維持工事 107,012千円
 除雪機械の購入 27,392千円

担当部署	16200000 建設部 道路	担当課長	重茂 猛
------	-----------------	------	------

意見・要望等の状況

--

事業手法の詳細1

生活道路維持事業 1,395,567千円

1. 市道の維持管理 1,195,954千円

(1) 道路補修、路面・側溝清掃、除雪等業務 1,048,860千円

<概要>

- ・オーバーレイ補修、路面補修(クラック・段差・穴)、施設補修(側溝・照明・法面・防護柵)
- ・路面・側溝・暗渠清掃
- ・施設保守点検(照明・排水ポンプ)、融雪装置点検補修
- ・緑地等管理(街路樹・法面路肩除草・害虫駆除・支障木伐採等)
- ・除雪(延長1,888km)
- ・補修資材(砕石・側溝・ガードレール等)、凍結防止剤、消耗品
- ・現道舗装

(2) 道路維持に係る諸経費 116,006千円

<概要>

- ・光熱水費、通信運搬費、車両借上料、車両修繕料等

(3) 運転手・事務補助員等 31,088千円

- ・運転手 9人、作業員 4人、事務補助員 2人、行政事務員 1人

令和3年度

事業説明資料

【事後評価】

会計	款	項	目	事業コード	事業名
01	08	02	02	184040	生活道路維持事業費

事業手法の詳細 2

2. 市道の維持工事【R2 R3繰越】 65,209千円
- (1) 舗装長寿命化 35,021千円
1路線工事（舗装打替） 社総交対象：50%、地方債（合併特例債）
 - (2) 道路土工構造物長寿命化 30,188千円
1路線工事（法面復旧） 社総交対象：50%、地方債（合併特例債）
3. 市道の維持工事【R3現年】 107,012千円
- (1) 舗装長寿命化（設計含む） 45,251千円
3路線工事（舗装打替、切削オーバーレイ）
・舗装打替 10,547千円 社総交対象：50%、地方債（合併特例債、過疎債）
・切削オーバーレイ 34,704千円 地方債（合併特例債、過疎債）
 - (2) 道路土工構造物長寿命化（設計） 3,300千円
・1路線設計（落石防護柵設計） 社総交対象：50%、地方債（過疎債）
 - (3) 融雪施設修繕（検討含む） 38,543千円
・吹張町滝ノ沢線（中央橋）工事 35,188千円 社総交対象：雪寒60%、地方債（合併特例債）
・台線（台温泉）検討 3,355千円
 - (4) 大沢トンネル機能強化（LED化） 5,227千円
・照明設計 社総交対象：50%、地方債（合併特例債）
 - (5) その他修繕 14,691千円
・市道石南線のり面復旧工事 市単費
4. 除雪機械の購入 27,392千円
- (1) 凍結防止剤散布車（H5更新） 21,780千円
社総交対象：雪寒機械2/3、地方債（合併特例債）
 - (2) 2tダンプトラック（H13更新） 5,026千円
電源立地交付金充当
 - (3) その他物品（チェーンソーほか） 586千円
市単費

事業手法の詳細 3

令和3年度

事業説明資料

【事後評価】

会計	款	項	目	事業コード	事業名
01	08	02	03	184070	生活道路整備事業費

単位:千円

		前年度 決算額	当該年度 決算額	次年度 現計予算額	決算額 前年比
事業費		1,596,383	1,606,496		10,113
財源内訳	国費	527,206	676,635		149,429
	県費	0	0		0
	地方債	970,100	862,800		-107,300
	その他	0	0		0
	一般財源	99,077	67,061		-32,016

特定財源の内訳

--	--	--	--	--	--

事業期間	単年度繰返	期間限定	令和2年度	~	令和5年度
------	-------	------	-------	---	-------

部重点施策における目標

安全で利便性の高い道路の整備を進める。

事業開始の背景・経緯

交通の利便性の向上や安全確保のため、道路整備が求められてきた。

事業概要

生活道路整備事業（繰越明許費）570,753千円
生活道路整備事業 1,035,743千円

担当部署	16200000 建設部 道路	担当課長	重茂 猛
------	-----------------	------	------

意見・要望等の状況

事業手法の詳細 1

幹線道路整備、また、地域要望等において対策が必要な箇所、事業費等を検討しながら、事業箇所を選定。

- 1 生活道路整備事業（繰越明許費） 570,753千円
 - （1）道路改良 13路線 570,753千円
完了路線 2路線 完成延長 L=1.2km
- 2 生活道路整備事業 1,035,743千円
 - （1）道路改良 30路線 692,296千円
完了路線 12路線 完成延長 L=4.9km
 - （2）舗装新設 10路線 137,562千円
完了路線 10路線 完成延長 L=2.7km
 - （3）側溝整備 13路線 155,142千円
完了路線 3路線 完成延長 L=1.3km
 - （4）防雪柵整備 1路線 38,734千円
完了路線 1路線 完成延長 L=0.2km
 - （5）その他 12,009千円
電柱・水道移設委託・補償、用地測量等

令和3年度

事業説明資料

【事後評価】

会計	款	項	目	事業コード	事業名
01	08	02	03	184090	花巻スマートインターチェンジ整備事業費

単位:千円

		前年度 決算額	当該年度 決算額	次年度 現計予算額	決算額 前年比
事業費		36,886	134,239		97,353
財源内訳	国費	11,500	43,196		31,696
	県費	0	0		0
	地方債	8,900	11,400		2,500
	その他	15,913	55,243		39,330
	一般財源	573	24,400		23,827

特定財源の内訳					

事業期間	単年度繰返	期間限定	令和3年度	~	令和3年度
------	-------	------	-------	---	-------

部重点施策における目標
安全で利便性の高い道路整備を進める。

事業開始の背景・経緯
市道山の神・諏訪線の整備が進み、当該地区の利便性が向上することに伴い東北縦貫自動車道花巻パーキングエリアにスマートインターチェンジを整備するもの。

事業概要
花巻スマートインターチェンジ整備事業（繰越明許費） 114,070千円 花巻スマートインターチェンジ整備事業 20,169千円

担当部署	16200000 建設部 道路	担当課長	重茂 猛
------	-----------------	------	------

意見・要望等の状況

事業手法の詳細1
1 花巻スマートインターチェンジ整備事業（繰越明許費） 114,070千円
(1) 測量調査等業務委託 88,346千円 下り線登記測量業務委託 5,588千円 下り線支障物件調査算定業務委託 1,045千円 大谷地 遺跡発掘調査業務委託 81,713千円
(2) 用地費 本線 6,126千円
(3) 負担金 18,695千円 工事費 1,480千円 設計費 4,105千円 施工管理費 7,293千円 事務的経費 5,817千円
(4) 補償費 本線 903千円
2 花巻スマートインターチェンジ整備事業 20,169千円
(1) 測量調査等業務委託 2,626千円 下り線(油水分離柵)登記測量業務委託 96千円 下り線(県道花巻和賀線)支障物件調査算定業務委託 1,375千円 下り線(県道拡幅)登記測量業務委託 934千円 不動産鑑定評価業務委託 177千円 不動産鑑定評価業務委託(時点修正) 44千円
(2) 用地費 本線(残地)、県道分 10,145千円
(3) 負担金 工事費 6,000千円
(4) 補償費 本線(残地)、県道分 1,398千円

令和3年度

事業説明資料

【事後評価】

会計	款	項	目	事業コード	事業名
01	08	02	04	184100	橋梁維持事業費

単位:千円

		前年度 決算額	当該年度 決算額	次年度 現計予算額	決算額 前年比
事業費		488,808	448,634		-40,174
財源内訳	国費	267,619	243,468		-24,151
	県費	0	0		0
	地方債	178,700	156,600		-22,100
	その他	0	0		0
	一般財源	42,489	48,566		6,077

特定財源の内訳

--	--	--	--	--	--

事業期間	単年度繰返	期間限定	令和2年度	～	令和5年度
------	-------	------	-------	---	-------

部重点施策における目標

安全で利便性の高い道路の整備を進める。

事業開始の背景・経緯

橋梁の老朽化対策として修繕工事を実施している。ここ数年で耐用年数を超える橋梁が増加する傾向にあるため、橋梁長寿命化修繕計画を策定し、計画に基づいた事業展開を目標としている。

事業概要

橋梁維持事業（繰越明許費）27,902千円
 橋梁維持事業 420,732千円

担当部署	16200000 建設部 道路	担当課長	重茂 猛
------	-----------------	------	------

意見・要望等の状況

--	--	--	--

事業手法の詳細1

【令和2年度 令和3年度繰越事業】
 橋梁維持事業
 事業費 27,902千円（国費:15,290千円、地方債11,900千円、一般財源:712千円）

（1）橋梁補修設計 1橋 27,902千円
 井戸向橋

【令和3年度現年事業】
 橋梁維持事業
 事業費 420,732千円（国費:228,178千円、地方債:144,700千円、一般財源:47,854千円）

（1）橋梁点検 270橋 83,592千円
 （内JR跨線橋5橋）

（2）橋梁修繕設計等 20橋 132,650千円
 （稗貫川橋、清水橋、寿橋、諏訪前橋、黒森橋、胡四王橋、下立石橋、下大橋橋、板屋橋、あぶら橋、小呂別五の橋、幸橋、稻荷橋、八幡沢五号橋、天神橋、岳大橋、鹿の子林橋、本館橋、袖山橋、白岩橋）

（3）橋梁修繕工事 4橋 204,215千円
 （井戸向橋、立沢橋、猪鼻4号橋、中央橋）

（4）橋守事業 275千円

【令和3年度 令和4年度繰越事業】
 橋梁維持事業
 事業費 98,461千円（国費:54,151千円、地方債:42,700千円、一般財源:1,610千円）

（1）橋梁補修設計 7橋 63,063千円
 （下川原橋、本坊橋、木の宮橋、大曲橋、寄合沢橋、大岩橋、川原橋）

（2）橋梁補修工事 2橋 35,398千円
 （井戸向橋、猪鼻4号橋）

令和3年度

事業説明資料

【事後評価】

会計	款	項	目	事業コード	事業名
01	08	02	05	184160	交通安全環境整備事業費

単位:千円

		前年度 決算額	当該年度 決算額	次年度 現計予算額	決算額 前年比
事業費		262,066	188,077		-73,989
財源内訳	国費	111,697	73,651		-38,046
	県費	0	0		0
	地方債	94,700	59,600		-35,100
	その他	0	0		0
	一般財源	55,669	54,826		-843

特定財源の内訳

--	--	--	--	--	--

事業期間	単年度繰返	期間限定	令和2年度	~	令和5年度
------	-------	------	-------	---	-------

部重点施策における目標

安全で利便性の高い道路の整備を進める。

事業開始の背景・経緯

歩行者の安全確保のため、歩道の新設、バリアフリー化、共同溝の整備を実施している。各地域、障がい者団体等の要望に基づき、それぞれのニーズに応える手法により事業を展開している。

事業概要

交通安全環境整備事業（線越明許費） 63,426千円
交通安全環境整備事業 124,651千円

担当部署	16200000 建設部 道路	担当課長	重茂 猛
------	-----------------	------	------

意見・要望等の状況

--	--

事業手法の詳細1

交通安全プログラムによる通学路の危険箇所・交通安全施設要望・地域要望等により、事業費等を検討しながら、事業箇所を選定。

- 1 交通安全施設整備（線越明許費） 63,426千円
 - （1）歩道整備 3路線 63,426千円
完了路線 0路線 完成延長 L=0.1km
- 2 交通安全施設整備 124,651千円
 - （1）歩道整備、バリアフリー 7路線 74,785千円
完了路線 1路線 完成延長 L=0.1km
 - （2）その他 49,866千円
交通安全施設整備業務委託等